

# 令和5年度産業民生常任委員会視察報告

産業民生常任委員会

委員長 森山 一理

副委員長 大橋 一久

## 1. 日程

令和5年 11月13日 山梨県富士吉田市  
11月14日 群馬県明和町  
11月15日 群馬県館林市

◎森山 一理委員長 ○大橋 一久副委員長  
山田 宗 委員 田中 雅史委員 杉田 優子委員  
三沢 嘉男委員 森川 豊 委員  
随行：石津 敏朗 議会事務局係長

## 2. 視察1 山梨県富士吉田市

「富士吉田市まるごとサテライトオフィス事業」について

市の概要 人口 47,026人 世帯数 20,445世帯 面積 121.74km<sup>2</sup>

予算 一般会計 266億円 特別会計 116億円 事業会計 137億円

産業 織物業が盛んであった。一時衰退したが、近年はファクトリーブランドの立ち上げ等により復調をしている。また、富士信仰聖地として江戸時代から栄え、近代も観光業が盛んである。

一次産業 1.1% 二次産業 36.7% 三次産業 62.2%

視察内容 「富士吉田市まるごとサテライトオフィス事業」について

富士吉田市ふるさと魅力推進課様より説明を受ける

目的 市内全体をサテライトオフィスと見立て、働きやすい環境を提供し、市内外の人の流れを生み出し、テレワークを活用した企業進出と関係人口の創出を図り、地域を活性化させる。

概要 1.富士山駅ビルにコワーキングスペース&コミュニケーションハブ「ドットワーク Plus」を設置。  
2.市内各所に提携ワークスペース・宿泊施設を設置し市内を回遊してもらう。

内容 ・ドットワーク Plus

ワークスペース 個室ブース 会議室 撮影ブース 出店コーナー  
パンフレットコーナー 大スクリーン 日替わり店長ブース  
イベント開催 ワークショップ開催 織物のパーティー

・提携ワークスペース

市内のカフェや店舗などのスペースに、キャップクラウド社の「anyplace」ツールを各店舗に置き運用を行っている。

予 算 令和4年 委託料 30,015,000 円（整備費含む）  
デジタル田園都市国家構想推進交付金 19,692,000 円  
令和5年 委託料 33,340,120 円（整備費含む）  
デジタル田園都市国家構想交付金 13,535,000 円

交付金以外の予算は、クラウドファンディングにて募り、予定を超える金額が集まり、以降、基金として運営をしていく。

委託事業者キャップクラウド社の委託料 令和5年 2,400 万円

#### 利用状況 ◎ドットワーク Plus

令和4年 延べ2,692 回の利用  
令和5年 延べ2,204 回の利用（10月まで）

市内利用者 27% 県内利用者 19% 県外利用者 54%

20代～40代の利用が多い。学生の利用も。

このほか、ワーケーションツアーで県外から45社120名（令和4年）が来場。

所 感 駅ビルのフロアをサテライトオフィスとして展開し都心からのアクセスも良く、都心も狙い事業を展開している。移住も年間7人が移住し事業を始めたばかりだが効果が見られている。

市内のまるごとオフィスは、街中に展開し、市内の事業者を巻き込んだ取り組みが見られている。利用者はまだ少ないが、市内一体となって取り組めていることが、素晴らしいと思う。

委託事業費年2,400万円をどう見るかだが、クラウドファンディングでまかなえており、当面、集まった費用で数年まかなって行けるとの事。

多くの方を巻き込んだ取り組みに学ぶ事が多くあった。



コミュニケーションハブ「ドットワーク Plus」にて

## 視察2 群馬県明和町

「コストコ誘致について」

町の概要 人口 10,836人 世帯数 4,401世帯 面積 19.67 km<sup>2</sup>

予算 一般会計 73億5千万円

特色 農業が盛んで、梨、巨峰、シクラメン、カーネーション。

また、首都圏からも近く、工業団地には凸版印刷、(株)アドバンテスト、SUNTORY、  
ホッカンホールディングスが進出している。

交通 首都60km圏。東北自動車道館林インターチェンジ近接（コストコまで7.2km）。

国道122号バイパス、東武鉄道伊勢崎線、東北自動車道が通る。

### コストコ誘致への道程

・平成29年ころ、土地の活用について庁内にて検討。

町長が「コストコがいいんじゃないか」という事で始まる。

コストコが事前の進出計画をもっていただけではなく、町側からのアプローチで始まる。

誘致経緯 平成29年10月 定期見直し地区調査票提出

平成30年6月 コストコ本社初訪問

～編入手続きの進捗報告等 誘致継続～

平成30年秋 町長と県知事（当時）トップ会談

コストコ誘致の全面的バックアップ

平成30年12月 地元説明会（地権者会）開催

令和元年9月 地権者合同契約調印

令和2年5月 ケン・テリオ支社長単独視察

令和2年12月 市街化編入告示

令和3年6月 コストコとの土地売買契約締結

令和3年6月25日 地元紙1面に掲載され、計画が住民に明らかになる。

令和4年6月 建設工事着工

令和5年4月26日 群馬明和倉庫店開業

所感 交通アクセスの良さや20km圏の人口の多さもあるが、何もないところから、町長の熱意行動力で町側からコストコへアプローチし、コストコ側との粘り強い交渉折衝、支社長との個人的関係構築、多くの課題をひとつづつクリアし、誘致に成功した、明和町の取り組みはお見事であり、加茂市も誘致に取り組める希望となる参考例と思う。



コストコ群馬明和倉庫店

### 視察3 群馬県館林市

「アニメツーリズムについて」

市の概要 人口 74,043人 世帯数 34,204世帯 面積 60.97km<sup>2</sup>

予算 一般会計 298億1千万円

産業 正田醤油、日清製粉、ニプロ医工、ヤクルト等、水が豊富にあり、食品から精密機械の工場等の本社や工場を置かれている。

視察項目 アニメツーリズムについて

館林市が舞台となったアニメ「宇宙（そら）よりも遠い場所」が人気となり聖地巡礼として館林市を訪れる人が増えた。

作品の内容 「宇宙（そら）よりも遠い場所」

館林市の女子高に通う主人公が、行方不明となった母親を見つけようと、南極を目指す同じ高校の同級生らと知り合い、南極に行く「女子高生南極青春グラフィティ」。平成30年1～3月にBS11、AT-X（アニメ専門チャンネル）、TOKYO-MXほかにて放映。監督はいしづかあつこさん、制作をマッドハウスが担当。人物描写やストーリーの質の高さが評価され、平成30年12月には米紙ニューヨークタイムズの「2018ベストテレビ番組」の海外部門10作品に選ばれた。

館林市の取り組み アニメの制作段階や放映開始当初は市もアニメの事を知らず、アニメの舞台となった場所に人が訪れている事で市が館林市が舞台となっているアニメの事を知った。

館林市経済部つつじのまち観光課観光振興係が担当し、若い職員がアイデアを出し市内でのイベント等に取り組む。アニメツーリズム協会とも連絡をとる。協会もとても協力的にサポート、また、アニメの権利関係も制作側との間に入り、調整をしてくれる。

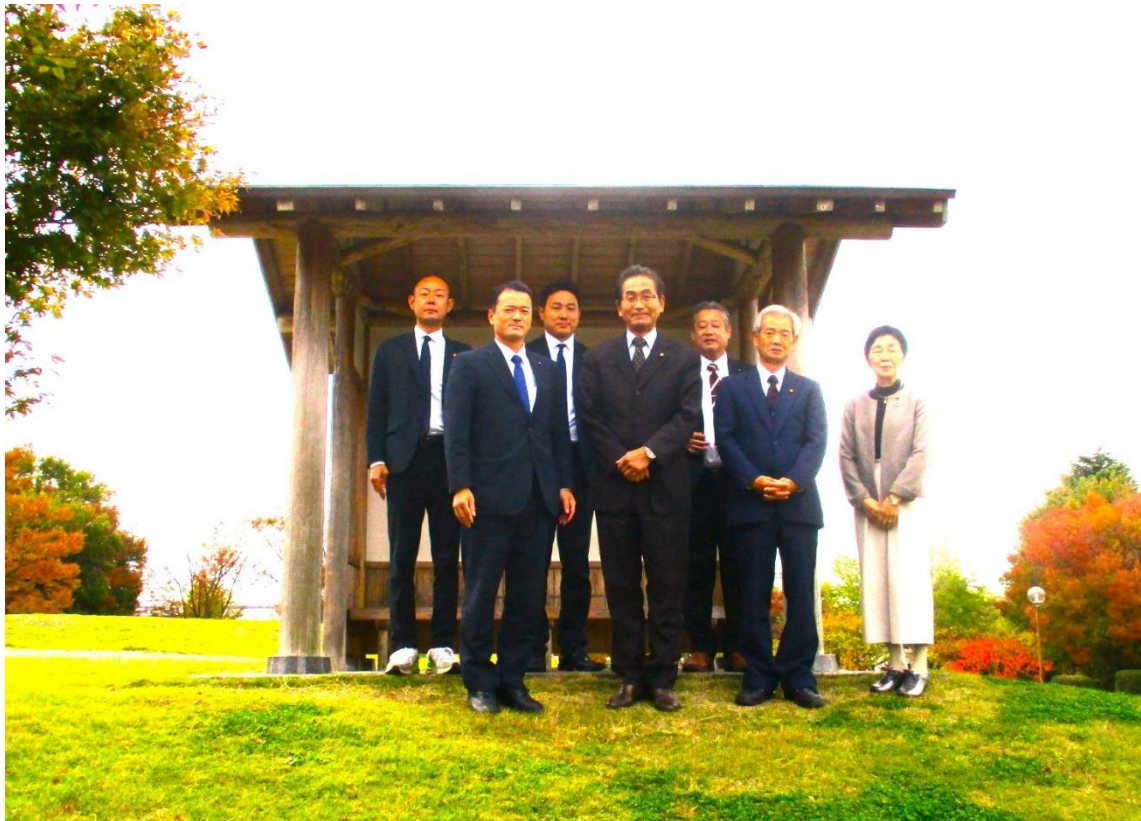
- ・平成31年1月23日～2月28日  
「アニメ聖地認定懸垂幕」の作成・設置 @駅前観光案内所。
- ・平成31年4月9日～現在  
「アニメ聖地認定横断幕」の作成・設置 @館林市役所南側駐車場掲示板
- ・平成31年4月27日～現在  
「キャラクター等身大パネル」の作成・設置 @つつじが岡ふれあいセンター  
ファンによる創作物の展示も実施。
- ・令和元年5月5日  
「聖地認定プレート贈呈式」 @つつじが岡公園もみじの岡（東屋）  
約150人参加（市長・ツーリズム協会専務理事・ファン・公園来園者）
- ・令和元年7月13日・14日  
「館林まつりでの等身大パネル・ファン創作物展示」 @コグレ靴屋隣空店舗  
約300人来場。
- ・令和2年2月11日～2月29日  
「宇宙よりも遠い場所 デジタルスタンプラリー」 @市内  
参加者（景品交換数）：558人
- ・令和2年2月11日  
「宇宙よりも遠い場所 外国人モニターツアー」 @市内 参加者：11人(7か国)
- ・令和2年3月  
「宇宙よりも遠い場所 舞台探訪マップ作製」部数：1,000部
- ・令和3年1月  
キャラクターを「館林アニメアンバサダー」に委託。

- ・令和3年3月  
「館林アニメアンバサダー」ちびキャラ作成。

以降、幟やキーホルダー、クリアファイル、缶バッジを作成し販売。

- ・令和5年2月  
「ふるさと納税限定：アクリル製複製原画」  
館林市返礼品（ふるさとチョイス限定）：寄附額 67,000 円
- ・令和5年4月15日～8月15日  
「館林市×宇宙よりも遠い場所コラボイベント開催」  
重ね捺しスタンプラリー 参加者（累計ノベルティ交換）数：1,846 件
- ・令和5年4月20日  
「館林ヒルズホテル×宇宙よりも遠い場所コンセプトルーム完成」  
館林駅前の館林ヒルズホテルがアニメとコラボレーションした宿泊プランを商品化。部屋の装飾の他、ルームキーやブランケットなど、一部限定グッズは特典として持ち帰る事が可能。原則一日一組限定。価格(税込)：17,800 円（一泊朝食付き）
- ・館林市観光協会 SNS フォロワー増加  
平成30年：1,517 件→令和5年：4,021 件（265%増）
- ・レンタサイクルの貸出数増加  
平成30年：1,176 件→令和4年：2,872 件（244%増）
- ・よりもい公式商品の展開  
令和3年～令和5年 6種 21 商品 売上累計：610 万円
- ・よりもい公式商品の市内事業者展開  
令和5年時点 累計 8 事業者

所 感 当初は、市が関知しない、知らない所での市内が盛り上がった状況であったが、状況がつかめた後は、チームを組み、このブームを掴もうと取り組み、硬軟組み合わせた様々な仕掛けを、若い職員たちが積極的に市民や市内の企業も巻き込み展開されたことは見事と思う。市民やファンへの「アニメの聖地・館林」の見える化を促進、インバウンド需要の取り組みなど、市として広い視点で取り組んでおられることに敬意を表したいと思う。



ファン投票によりアニメ聖地認定作品になった「宇宙よりも遠い場所」のシンボル、つつじが岡公園（東屋）。アニメ放送中より、作品に魅了された多くのファンが市内外から、訪れるようになった。